

石野教室だより 1 月 5 教室合同版 (学習塾・書道・そろばん・英会話・工作)

連絡先 281-6780 (教室)



もうまもなく 1 年が終わろうとしています。

今年もいろいろ考えることが多く新たに挑戦したこともいくらかあります。

勉強すればするほど知らなかったことがたくさんあることに気がつきます。

まとまらないかもしれませんが今思っていること感じていることを書いてみたいと思います。

子どもと携わって 35 年以上になりますが、本当に教室に来ている子どもたちはいい子ばかり、かわいくって愛おしくってこの子たちがいてくれたから楽しく授業ができた。

いっぱい勉強させてもらった。感謝でいっぱいです。

残りの人生この子達のためにできることをしたい。

役に立ちたい貢献できることは何か？と常に思っています。

しかし、子どもを取り巻く環境はだんだん悪くなっているように思います。

発達障害の子どもたち、なんか変だと思う子が多くなっている。

すぐ病気になる、アレルギー、自分しか見えていない。人の話が聞こえない。

そんな子どもたちが増えてきています。

なぜ？どうしてこんなことになっているの？

勉強していくと環境がこれらを作っていることに気がつきました。

先日 LINE で緊急特番「林修の今でしょ！」を見てください。と連絡しましたが、

すべて私達が作ってしまった現象です。CO2 を出し続ける生活をこれ以上続けると地球はとても危ない状況になってしまいます。

子どもの状態と環境破壊がどう繋がっているかよくわからないですよね。

紙面の都合上簡単に言うと、

例えば

牛肉をたくさん作るのに牛を飼育するためにアマゾンの森林を伐採し、土地に薬を撒きます。

牛のゲップや排泄物には、メタンガスを含み（メタンは、二酸化炭素よりも温暖化を引き起こす能力が約 25 倍強い）また、土に薬を撒くことで菌を殺してしまいます。（菌は土壤中で炭素を有機物として固定する働きを持っており **CO₂ の大気中への放出が抑制されます。**）

でも牛肉は美味しく大切なタンパク源です。ですから牛肉をなくすことはできませんが、程々に考えて食べて貰いたいなと思います。

私達がきれいな野菜を望んでしまうので、生産者さんは農薬を使いきれいな野菜を作ります。農薬がかかっているので土壌の菌を殺してしまい栄養の少ない野菜が売られています。たくさん野菜をとっても栄養が十分に体に入っていきますよね。また、たくさん食べても体の中に農薬が残ってしまいます。腸と脳は繋がって（腸脳相関）腸に残った農薬や添加物、抗生剤は脳に影響を及ぼし発達障害やさまざまな言動になっています。

すべての病気は腸から起こっています。

ですから度々腸内環境を整えてくださいねと言われるのです。

コロナ以降、除菌・殺菌・滅菌することが多くなり、身の回りの良い菌も殺してしまってるって知ってましたか？

私たちの体には常在菌という菌がいて守ってくれているんですよ。そこにアルコール消毒したら良い菌（守ってくれる菌）まで死んでしまうということなんです。

25メートルのプールに菌がいっぱい入っていたら、悪い菌（インフルエンザ、コロナなど病気になる原因の菌）はこぶし1個分しかいないのです。

この少しの悪い菌を無くすために良い菌まで殺しているんです。

この菌たちが人間の周りにいっぱい見えない姿で守ってくれています。

人間と共生する微生物は100兆個、土壌の中にはティースプーン1杯に80億菌がいます。

私達人間は微生物なくしては生きていけないのです。

この菌を殺してしまうことで免疫が下がったり、悪い菌を寄せ付けてしまうのです。

良い菌が自分の周りがあると免疫もあがり気持ちも落ち着いてきます。

このことを知って教室では除菌ではなく**加菌**をしています。

子どもたちが来る前に教室に加菌をし、病気にかからないように落ち着いた環境で勉強できますようにと願って準備しています。

要するにCO2を抑制する菌を殺すのではなく共生することで気候変動をストップさせ、健康な生活に向かうことができるのではないかと考えています。



医学博士黒田（木村）純子先生の論文から

腸内細菌と脳の発達の関係

腸内細菌は免疫系の調節に重要な役割を果たし、脳の発達にも影響を及ぼします。腸内細菌のバランスが崩れると、免疫系が異常をきたし、脳の発達に障害が生じる可能性があります。一部の自閉症児では、腸内細菌の改善により症状が緩和されるとの報告もあります。

有害化学物質の影響

農薬や抗菌剤の過剰使用は、腸内細菌叢に悪影響を与え、その結果、免疫系や脳の発達に障害をもたらす可能性があります。特に、ネオニコチノイド系農薬は、子どもの脳発達や免疫系、生殖系に悪影響を及ぼすことが動物実験で確認されており、日本での多量使用が懸念されています。

発達障害との関連

日本では、近年、発達障害のある子どもの割合が増加しています。文部科学省の報告によれば、通常学級に通う小中学生の8.8%に発達障害の可能性があると言われてしています。この急増の背景には、環境要因、特に1950年頃から急増した環境ホルモンや殺虫剤など、発達神経毒性を持つ有害化学物質の影響が懸念されています。

対策の重要性

黒田先生は、発達神経毒性のある農薬への影響を避けるため、無農薬や有機農業の推進が重要であると指摘しています。また、腸内細菌叢の異常を防ぐため、抗菌剤や抗生剤の過剰使用を控えることも必要です。有害な環境化学物質を排除し、自然に寄り添った生活を送ることが、健康的な脳の発達と発達障害の予防につながると考えられます。（風邪をひいて抗生剤を出すのは日本だけです）

黒田先生の論文の内容を詳しく知りたい方はこちらから

<https://youtu.be/xZhxsUKs-Zo?si=UWcq9mrI80Exx0zC>

子どもたちが安全に幸せに暮らして欲しいという願いから書かせていただきました。
知ってるよとかだからどうなのよと意見は色々あると思いますが、少しでも今の現状を知っていただき自分にできることを考えていただけたらと思ってます。
もっともっといろいろな話はあるのですが、長くなり申し訳ないのでここまでにしました。

個別指導塾からのお知らせ 1/7（火）開始 12/25（水）終了

広島の高校入試はほとんどが小学校で習う漢字が出題されます。
だから小学校できちんと覚えておかななくては後々苦勞することになります。
まずは、2月の漢字検定にむけがんばりましょう。

冬休みの宿題（漢字検定学習）について

全学年毎日最低1ステップずつしましょう。

4・5・6年生は最初のページの漢字の中で、まだ習っていない漢字だけ書いてください。
全部かける人はがんばって書いてみましょう。

全学年とも間違えた漢字はノートに書いて覚えましょう。

その時必ず読み仮名を付けて書きます。

4年以上は自分で解答を見てつけてください。

冬休みにきちんと学習しておかななくては、教材が終わらないうちに検定試験となってしまいますので、がんばりましょう。

保護者の方も時々ご覧になって温かい励ましの言葉をかけてあげてください。



注目！

中学 35 人学級が 26 年度から（現在 40 人）
比治山女子中高が 26 年春から男女共学に
広島修道大学が 27 年農学部新設予定
安田女子大学が 25 年春から理工学部開設

そろばん教室からのお知らせ 1/7（火）開始 12/25（水）終了

検定試験のお知らせ 1月27日に検定試験があります



教室生は1月22日～25日に教室で行います。

冬休みに入るため早めに申込用紙をお渡ししております。締め切りは1月11日（金）

検定を受ける生徒さんは冬休み中に少しでも練習するようにしてください。

また、休み明けは忘れてしまい元に戻るまで時間がかかる生徒さんもいますので、

休み中に時間があれば今やっているところの練習をしておくといいですよ。

そろばんどリル2に入っている生徒さんと2年生は九九を休み中にしっかり覚えましょう。

書道教室からのお知らせ

新年は1月20日からです

あっという間に2024年が終わりますね。

私、今年は整えると目標を設定したのですが三分の一くらい整えたかもです



目標を決めなければ前には進まないと思いました。

三分の一しかできなかった。か三分の一できたか人それぞれだと思いますが目標があったからこそ

できたんだと思います。来年も引き続き整える。今度は具体的にすること締め切り日を決めてやっ

てみようと思います。今年も無事終えようとしています。皆様のお蔭です。

英会話教室からの知らせ

12月28日最後のレッスン新年は1月11日からです

よくお母さんから「今日どんなことを習ったの？どんな単語を話したの？」

と聞くんだけどわから〜んというのですがちゃんと身につけているのですかねえ

と??????

Donaldはネイティブなので本当に一言も日本語を話しません。

なので生徒は、先生の顔の表情、声のトーン、ジェスチャーでこんなことを話しているのかな？

じゃあyesかnoで答えたらいいのかな？とすごく頭の中は動いています。その繰り返しをレッ

スンの中でしていきますので一言では言えないし自分が思った訳があっているかどうかもわかん

ないし??なんですよね。

とにかく一生懸命がんばっております。応援だけしてあげてください。



ネイティブだからこそできるレッスンです。

工作ひみつきちからのお知らせ

来月以降、2025年1月～3月の教室は、講師が出産のためお休みとさせていただきます。楽しみにしていた生徒さんには大変申し訳ございませんが、ご理解いただけますと幸いです。

4月以降の開催については、またお知らせいたします。

前回 12/15 開催報告

12月の工作ひみつきちでは、ペットボトルでランプシェードを制作しました。ペットボトルをどんな形にするか、はじめは迷っていた生徒さんも、慣れてくると思いついたことをどんどん試していましたね。光が反射してきれいに見えるという特徴を活かして、光が反射しやすいように工夫したり、複数のペットボトルを組み合わせて形を作ったり、持ち運びに便利のように持ち手を付けたりなど、さまざまな工夫が見られました。

詳しくはこちら

<https://kosakucourse.sszukan.com/report021/>

漢字検定のおしらせ

教室生以外のお友達、兄弟、保護者の方どなたでも受検できます。(最終締め切り 12月31日)

日時 令和7年 2月 15日(土) 午後～

場所 石野教室

何級を受けたらよいかわからない場合はご連絡を。

申し込み用紙のない方は名前と生年月日、受験級を書いて
代金を添えて申送ください。

費用について

検定料	1500円 (10級～8級)
	2000円 (7級～5級)
	2500円 (4級～準2級)

最後のご連絡です。受検希望者は今年中に申送ください。LINEでもいいですよ。

石野教室指導者一同より

至らない所もあったと思いますが無事1年終えることができそうです。

今年1年間ご協力ご理解ありがとうございました。



自分の子供はもう子育てがほぼ終わり、間近に子供の成長を感じる事が少なくなってきました。しかし、たくさんの子供達を間近に見させていただき、日々の成長をたくさん感じる事ができ嬉しくもあり幸せに感じております。

子供達は日々成長していますが検定や発表会を通して一段とステップアップしていくように感じます。

検定や発表会のためにがんばる。

そして、やり遂げた自信と褒められる嬉しさ、またがんばろうというエネルギーが湧きどんどんステップアップして成長していきます。

検定や発表会は子供の成長にとっていい機会だと実感しています。

検定に合格した、級が上がった、目的を達成した子供の表情はととても嬉しそうキラキラしています。

そんな瞬間を共にできることに感謝です。

来年も宜しくお願いたします。皆様良いお年をお迎えください。